

大阪消防

特集1 震災対策

特集2 Advance of Rescue -機械事故災害の特徴と対策-

令和5年度消防局運営方針／大阪公立大学との連携事業について

落語DE火の用心／消防職員意見発表会／防火管理者講習

令和5年

4

No.877

月号

都会のオアシス 観光ビル 大東洋

- 9F 中華料理 大東洋 最大270名
 - 7F カプセルホテル (男性専用)
 - 6F メンズサウナ&スパ
 - 5F 大浴場 露天風呂 快適空間
 - 4F 本格派サウナ『ロウリュ』実施!
 - 3F カプセルホテル (男性専用)
 - 2F カプセルホテル (女性専用)
 - 1F エントランス 総合受付
 - B1 レディスサウナ&スパ
 - B2 岩盤浴*豊富なリラクゼーションMENU
- 併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー!



代表番号 06-6312-7521

団体割引適用で割安!

※④を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために!

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 のための 保険

1

団体割引適用
30%

消防職員傷害保険

傷害総合保険

募集時期 ■ 7月～8月 1月～2月 2月～4月 (新採用プラン ※①②のみ)

2

団体割引適用
30%

消防職員医療保険

医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット団体総合保険

3

団体割引適用
30%

弁護のちから

弁護士費用総合補償
特約セット団体総合保険

年間保険料

4

4,000円

救命救急士の
専門業務も補償!

消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行
為被害対応費用担保特約条項等付帯)

募集時期 ■ 1月～2月 7月～8月

5

消防職員がん保険

団体総合生活保険 (がん補償)

募集時期 ■ 1月～2月

団体割引適用
20%

6

消防職員介護保険

団体総合生活保険 (介護補償)

募集時期 ■ 1月～2月

団体割引適用
20%

7

消防退職者医療保険

団体総合生活保険 (医療補償)

募集時期 ■ 1月～2月

団体割引適用
約40%

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社

一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社

SJ22-10841 (2022/11/24)

22-TC07246 (2022年11月作成)

CONTENTS

大阪消防 4

表紙：消防艇遠距離大量送水検証訓練

01：コンテンツ／災害概況	24：We are Rookies！
02：【職務】令和5年度消防局運営方針	26：消防職員意見発表会
04：特集 震災対策 知見を活かし進化を図る 訓練計画の今を解説	28：大阪の消防NEWS
08：特集 Advance of Rescue	30：防災サプリ
10：【職務】大阪公立大学との連携事業について	31：落語DE火の用心
14：突撃取材!ウチはこんな訓練やってます!	32：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
16：正機関員への道	33：救急安心センター／今月の推しの一枚
17：THE安全管理	34：震災対策一丁目一番地
18：実録!!調査鑑識	36：防火管理者講習日程
20：救急いろは	38：現場に活かす！救急救命士国家試験問題
22：消防士の品格	39：九条みなみの昇任試験問題研究所
23：UPDATE	40：アニマル環状線／編集後記

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
2月中件数	2	2	5	28	37	3	0	0	7	47
令和5年 2月末累計	6	6	23	68	103	3	0	0	8	114
令和4年 2月末累計	3	3	36	69	111	6	0	0	23	140
累計比較	3	3	▲13	▲1	▲8	▲3	0	0	▲15	▲26

◎救急概況

	救急出場
2月中件数 (概数)	17,778
令和5年 2月末累計	40,902
令和4年 2月末累計	37,993
累計比較	2,909

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和5年 2月末累計	700	184	0	218
令和4年 2月末累計	690	161	0	211
累計比較	10	23	0	7

令和5年度消防局運営方針

◆運営方針とは

運営方針は、企業活動などで使われる「戦略計画」（経営戦略）の考え方を行政に取り入れたもので、全市的な方針を踏まえ各区・局の目標像、使命を示すとともに、これらを踏まえて当該年度に特に優先して取り組む経営課題と課題解決のための事業戦略を所属の「施策の選択と集中」の方針として示すものです。

運営方針を策定することの意義と目的は次の二つです。

①PDCAサイクルを効果的に回す。

職員が成果を常に意識して日々の業務に取り組むとともに、その取り組みの有効性をチェックし、改善や新たな展開につなげる「PDCAサイクル」の徹底を狙っています。

「PDCA」は、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)の頭文字をとったものよ。



②市民に対する説明責任を果たす。

運営方針を作成、公表することで、市民に対して当市の各所属が何に取り組んでいるのかを明らかにし、説明責任を果たしていくことができます。

説明責任を果たすって大切なことよね。

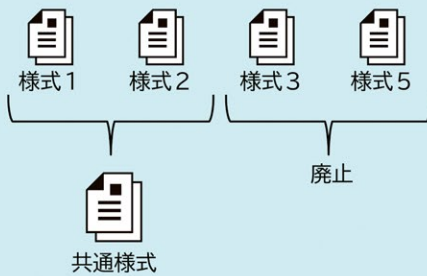


◆令和4年度からの変更点

運営方針は今年度から全市的な制度の大幅な見直しが行われ、これまで作成していた様式1・2・3・5（様式4は令和元年度に廃止。）が、今年度からは「共通様式」のみとなり、市民にわかりやすい運営方針とすることを目的にその内容もできる限り簡潔に記載することとなりました。

さらに、素案の公表（前年度の11月）や中間振り返りの公表（10月）も廃止されるなど、スケジュールの見直しも行われました。

①様式の見直し



より市民にわかりやすい運営方針となるよう、内容をできる限り簡潔に記載することになったのよ。



ページ数もずいぶんと少なくなりましたね。



全市的な様式が簡略化されたので、これまで記載していた具体的な取り組み内容については『局様式』に記載することにしたわ。この『局様式』を使って各事業の進捗管理を実施していくのよ。『局様式』は企画課の所属サイトに掲載しているから確認してね。



②スケジュールの見直し

これまで

実施時期	実施内容
11月	運営方針（素案）の公表
2月	運営方針（案）の公表
3月	市会で説明
4月	運営方針の公表
10月	中間振り返りの公表
6月	自己評価の公表



年間スケジュールも簡略化されたのよね。

令和5年度から

実施時期	実施内容
11月	運営方針（素案）の公表【廃止】
2月	運営方針（案）の公表
3月	市会で説明
4月	運営方針の公表
10月	中間振り返りの公表【廃止】
6月	自己評価の公表

◆令和5年度消防局運営方針～4つの経営課題～

消防局では、令和5年度の運営方針として、次の4つの経営課題を掲げ、各種事業に取り組んでいきます。

【経営課題1】 高齢者の安全対策を主眼とした消防行政の推進

市民が日々の暮らしを営む住宅で起こる火災や事故等の発生件数を低減し、その被害を最小限に抑えるため、特に高齢者が被害に遭う傾向が強い現状を踏まえ、その安全対策を主眼とした施策を進めます。

主な戦略

- 高齢者に対する住まいの防火・防災診断や介護事業者等に対する研修など、住宅火災に関する効果的な予防啓発の推進
- 重大な消防法令違反がある共同住宅に対する違反是正の徹底
- 消火活動能力の向上
- 住宅内事故に関する効果的な予防啓発
- 住宅内事故に対応する消火隊、救助隊及び救急隊の連携強化

消防の使命である火災予防と火災等による被害の軽減を目的とした施策を進めるわ。



予防・消火・救助・救急が一体となって取り組むことが重要ね。「災害に強いまち・安全な都市」をめざすのよ。

【経営課題2】 市民等が利用する施設の安全・安心の確保

映画館やスーパーマーケット、宿泊施設等の様々な集客施設が立ち並び、市民はもとより国内外から多くの観光客等が訪れるという大阪市の地域特性はもちろん、令和3年12月に発生した北区ビル火災をはじめ、変わり続ける情勢を的確に捉えた火災予防施策を推進することにより、市民等が利用する施設の火災に対する安全性を高めます。

主な戦略

- 計画的な立入検査の実施と特定防火対象物に対する徹底した違反是正の推進
- 特定防火対象物のうち防火管理者の選任が義務付けられているものに対する消防訓練指導の徹底
- 特定一階段等防火対象物に勤務する関係者等に対する命を守るための知識や具体的方策の指導（セルフ・レスキュー・コーチング）の推進

市民の皆さまは勿論のこと、国内外の観光客の方々が安全・安心に過ごせる大阪を目指しましょう！



【経営課題3】 良質な救急行政サービスの確保

高齢化の進展等により救急件数が増加することが予測される中、充実した救急施策の推進と適切な救急活動の実施により、心肺機能停止傷病者に対する救命率を維持向上させます。

主な戦略

- 救急活動の質の向上
- 応急手当の普及啓発
- 救急安心センター事業の推進
- 予防救急の推進
- コロナ感染拡大等の救急需要増大時における的確な対応

救急件数はまだまだ増加すると予測されているわ。



【経営課題4】 大規模災害への対応力の強化

今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震や風水害等の大規模災害に対し、市民一人ひとりがこれに備え、発生時に的確に対応することができるよう、また、消防局が最大限にその役割を果たすことができるよう、自助・共助・公助における災害対応力を強化します。

主な戦略

- 市民に対する効果的な防火・防災研修の推進
- 高度で専門的な技術を有する地域防災リーダーの養成
- 大規模災害に備えた消防職員の研修及び訓練



地震や風水害に備えて市民の皆さまと一っしょに災害対応力を強化するのね。

◆最後に

運営方針は3月の大阪市会でも説明をし、消防局ホームページにも公表しています。職員の皆さんは日々の業務を進めるにあたり、運営方針の内容を十分に理解し、常に意識した上で取り組んでください。また、運営方針に記載されている内容については所管外の内容であっても市民から質問された際にはしっかりと説明できるようにしておきましょう。



当然！

特集 震災対策

知見を活かし進化を図る 訓練計画の今を解説



緊急消防援助隊大阪府大隊の車列(東日本大震災)

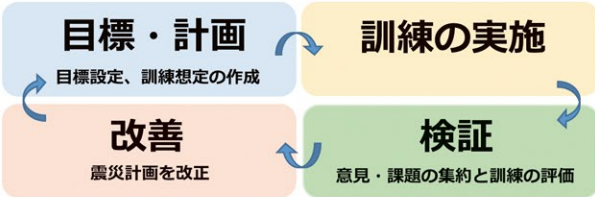
阪神淡路大震災から27年、東日本大震災から12年の歳月が経過しました。生々しい傷跡からの復興が落ちていくと、社会では震災対策への関心が薄れていく傾向があります。しかし、2016年には熊本で、また、直近ではトルコ・シリアで大地震が起こり、大きな被害が発生しています。消防組織としては率先して震災に備え、常に災害対応能力の向上に努めなければなりません。

南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震が想定される区域を抱える大阪市消防局は、いざという時にどのように対応できるのか。現在までの知見を活かして日々進化を図る、その震災対策の今をご紹介します。



2023年1月17日に行われた震災訓練の様子

訓練と計画の担当者が連携 震災対策の新たな改善サイクルが始動



2023年2月21日に開催された検証会の様子

本年度から新たに警防課警防対策担当が震災訓練の事務を担うこととなりました。新規訓練担当として、まず過去の訓練課題の整理抽出を行ったところ「訓練計画↓訓練実施↓訓練検証↓訓練改善↓訓練計画…」という訓練のPDCAサイクルはしっかりと確立されてきましたが、震災対策の根幹となる震災対策消防計画（以下「震災計画」と訓練の結び付きが弱く、訓練の成果が十分に震災計画に反映できていないことが分かりました。

震災計画（震災対策消防計画）とは、大阪市地域防災計画に基づき、当局が実施する震災対策について、必要事項を定めたもの。これを基に、市民の生命、身体及び財産を地震災害から保護し、被害の軽減を図ることを目的に震災消防活動を行います。



2023年1月17日の訓練では、広域的断水下での大規模火災への対応として警防本部（消防局）・所轄大隊本部（消防署）・他機関との連携を検証

2022年度の震災訓練では、訓練目標の設定や訓練計画の検討段階から訓練担当と計画担当が連携を図る体制としました。その成果として、以降に記載する「課題解決のための目的をしっかりと持った訓練」を実施することができ、震災計画の改善にも繋げることが可能となりました。こうして、過去の知見（訓練と震災計画それぞれの課題）を活かした、従来よりも効果的な震災対策改善のためのサイクルが始動しました。

将来を見据えた情報伝達方法の改善

これまでの訓練から抽出された大きな課題は、情報伝達方法の強化と効率化でした。

更新作業が進められている新消防情報システムの運用開始までの間、震災時の情報伝達について、現在の一般業務用ネットワークによるメールや電話を主としたものでよいのか？既存の消防情報システムでも、警防本部と所轄大隊本部間のデータ共有を行ったり、警防本部内各班の人員の最適化を図ったりすることはできないのか？これらの課題に対して、既存の消防情報システム等を活用する方法を検討しました。活用に向けてシステム負荷の確認試験や報告方法等の周知を図り、9月2日に行われた訓練で検証を実施。その結果をベースに検証を重ね、翌月には既存システムを活用した方法に震災計画を改正しました。1月17日に行われた訓練ではさらに詳細な訓練を重ね、ブラッシュアップが図られています。

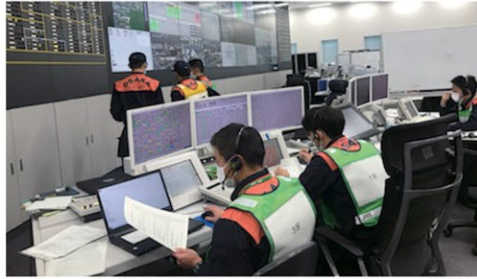


2022年9月2日に行われた消防情報システムを活用した訓練の様子

南海トラフ巨大地震を想定した 訓練を9月2日に実施

9月2日に行われた訓練は、南海トラフ巨大地震を想定。津波襲来前後の対応や大阪北港の石油コンビナートで発生した大規模火災を想定した訓練を行いました。

震災訓練(2022年9月2日実施)



指令情報センター 訓練状況



作戦室 訓練状況

発災後短時間での情報集約へ試行を重ねる

発災後1時間での警防本部会議（市内の災害状況の集約とその対応方針の決定）の開催を目指して、警防本部の作戦班が主担となり開催準備を実施したところ、迅速な情報集約や資料作成に課題があることが分かりました。

これを踏まえて10月以降の震災実務担当者会議等では、各班の任務分担の整理を実施。組織体制を見直し、災害の指揮を担う作戦班とは別に総合調整や資料作成などの統括的な役割を担う本部統括を新設しました。これにより1月17日の訓練では、短時間でかつ円滑な情報集約が可能となり、迅速な警防本部会議の開催が可能となりました。

津波からの車両退避調整



「休日・夜間」対応体制の 充実

訓練の結果から、休日や夜間など人員が少ない状況下において、警防本部や各所轄大隊本部の初動措置及び各本部の運用を十分に行うことが難しい現状が課題として浮かび上がりました。

そこで、1月の震災訓練の前後に部分訓練として、夜間・休日を想定した初動訓練等を実施し、少人数での作戦室の立上げやそれに伴う優先的な人員配置等について検討を行い、マニュアルの整備を行いました。

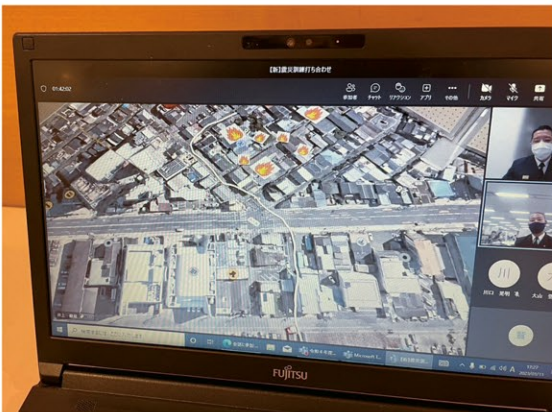
しかしながら、現有人員による夜間・休日の初動体制の確保には限界があることも判明したことから、震災計画自体の見直しも含めた検討が必要となっています。

1月17日の訓練では 上町断層帯地震を想定

1月17日の訓練は、直下型の上町断層帯地震により、広域的な断水が発生した状況下において大規模火災への対応を想定した訓練を行いました。

特に今回の訓練では、指揮体制や広域応援部隊の受援などの大規模火災対応時の課題を検証するため、西消防署講堂に100分の1の縮尺の写真地図を配置し、コントローラーが模型等で表示する延焼範囲に対して、消防隊が消火活動を行うとともに、警防本部と情報伝達を行う、リアルな図上訓練を実施しました。また、この訓練では「teams」及びBYODを活用したドローン・ヘリテレ映像の再現、バーティションを活用した情報収集環境（高難易度）の再現などの工夫を行い、更に府内応援隊、緊急消防援助隊等の広域応援部隊の派遣もよりリアルな想定で実施しました。

震災訓練(2023年1月17日実施)



Teams等を活用したドローン・ヘリテレ映像の再現

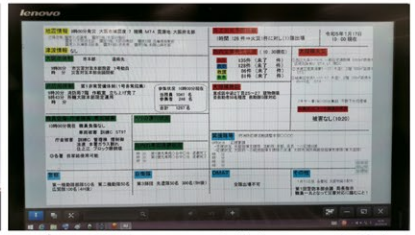
震災訓練(2023年1月17日実施)



緊急消防援助隊等の受援訓練



情報集計班長からの初動措置対応等の指示

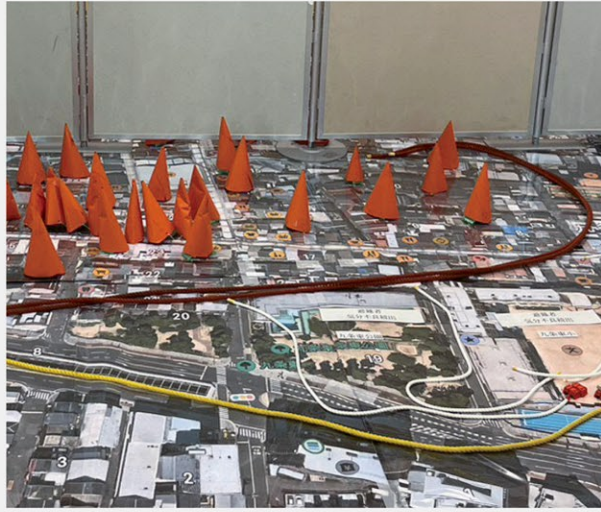


タブレット端末による災害情報の一元化共有

大規模火災想定図上訓練(参考ポイント)

- 燃焼建物の延焼状況を示すために炎マークのシートを配置、火災規模が拡大すれば、素早く設置できる赤いコーンや赤ロープで燃焼区域を表示。
- 筒先配備は、消防車両の模型を使用し部署位置を決定、延長ホースは8ミリロープを使用し、リアルな検討を求めた。
- 図上訓練では意識することが難しい風について、視覚的に認識できる風速計を作成、講堂内に送排風器を設置し、強風が延焼方向に大きな影響を与えていることを常にイメージさせた。

西消防署講堂での大規模火災想定訓練(所属からの協力により初の試みとして実施)



※職員向けの内部資料として訓練解説動画をStreamで公開中(検索)「大規模火災想定訓練」をご覧ください。

これにより、大規模火災における指揮体制の在り方、火災現場における広域応援部隊との連携などの課題が明らかとなったことから、引き続き、検証と訓練を重ね、課題解決に取り組むことが必要となっています。

また、本図上訓練は、受援経験のない当局としても、実震災時の迅速な消防活動(受援活動)に繋がるものであることから、今後、他の消防署においても同様の取組を進める必要があるものと考えます。

あらゆる事象への
対応強化を目指す

令和5年度も訓練と計画の両面から改善を図りつつ、①「警防本部の体制整備」、②「警防本部と所轄大隊本部の連携強化」を取組目標として設定して、継続的な震災対応能力の向上を図っていきます。

また、昨今の豪雨災害や日本を取り巻く世界情勢の変化を鑑みると、今後は、震災対策に限らず、風水害対策や国民保護対策等も含めたこれまでよりも幅広い事象に対応できるよう、当局の対応能力の向上が求められていることから、③「定期的な個別訓練の実施」も新たな取組目標として設定します。

今後も市民の安心と安全のために体制強化に向けた新たな対策と検討を進めていきます。

改正された震災対策消防計画



右 警防課(警防対策担当) 消防司令補 川口 晃明
左 警防課(計画担当) 消防司令補 菊本 靖人

訓練担当と計画担当が密接に連携したことで、震災計画上の課題を訓練に反映し、訓練で出た課題への対応として震災計画を改善するという震災対策のサイクルが構築できました。

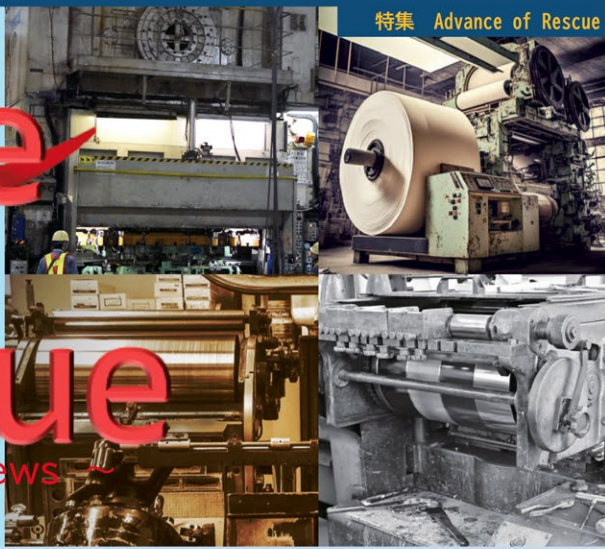
その結果、警防本部体制の強化(本部統括班の創設等)や警防本部会議開催要領等について、震災計画の改正に繋げることができました。

令和4年度震災対策を振り返って

Advance of Rescue

～ Advanced Super Rescue News ～

第10回 機械事故災害の特徴と対策



はじめに

機械事故件数は、平成30年から令和4年までの5年間で85件発生しており、最も多い年で22件、平均すると16件発生しています。機械の種類は、シュレッダーのような小型の機械から、最大プレス荷重が5万トンもある巨大な油圧鋳造プレス機まで多種多様な機械が存在します。

それら一つひとつに対策を講じることは困難なため、早期に製造元や技術者等の関係者に連絡をとることが必要不可欠となります。

今回は、機械事故に出場した際に役立つ知識や活動フローチャート、資器材等を紹介します。

機械事故件数



機械事故の種類

機械の動力は主に電気、油圧、空気の3つがあり、いずれもリリースバルブがついています。また、その形状はシリンダーとギアにより動力を伝達しているものがほとんどです。

<主な機械>

①印刷機 ②プレス機 ③攪拌機 ④粉碎機 ⑤精密機械

関係者への聴取事項

- いつ、どこで、だれが、なぜ、どのように事故にあったか？
- 主電源は落としているか？
- 機械の動力は何か(油圧、電気)？
- 同じ機械は近くにあるか？
- 要救助者の挟まれている箇所の機械の材質は何か(鋼鉄、真鍮)？
- 手動で逆回転はできるか？

主に使用する資器材

スプレッター



レシプロソー



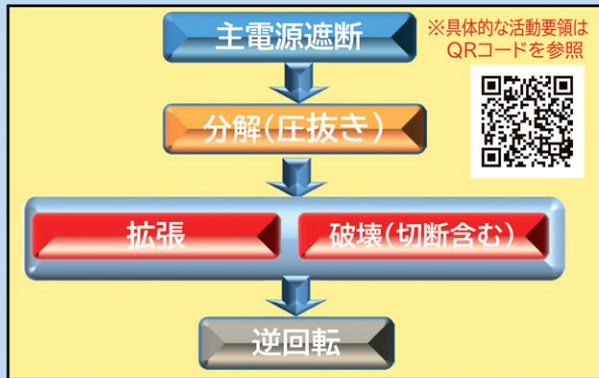
ポートパワー



ガス溶断機



要救助者の受傷の特徴



切断時の注意事項

機械事故において、挟まれ等を解除するために、金属製の回転軸等を切断する場合、切断時に発生する振動や摩擦熱が、患部へどのような影響を与えるかを考慮する必要があります。さらに、回転軸には作動油が使用されて温度が高くなれば発火する危険性もあるため、慎重に切断を行う必要があります。

逆回転時の注意事項

スピード調整や不測の事態に対応できないため、機械動力では絶対に行わず、手動で実施します。要救助者に活動内容を説明し、痛み等を確認しながらゆっくりと逆回転させ、少しでも症状を悪化させる可能性がある場合は中止します。

要救助者の受傷の特徴

機械事故の現場においては、挟まれ、巻き込まれ事案が多く、要救助者の症状は特殊な損傷が伴います。軟部組織の挫滅・欠損の程度や残存組織の血行や細菌感染が予後を左右するため、受傷機転と視診・触診などによって要救助者の状態を評価する必要があります。

また、救助活動中においては、出血に対する圧迫止血と創の被覆が重要で、救出活動に救急隊及び医師との連携は不可欠であるといえます。

医師への伝達内容

- ☑ 要救助者の挟まれている部位、時間及び体位の状況
- ☑ 要救助者付近の状況、容態、ハザード等の安全確認
- ☑ 要救助者の挟まれている箇所に加わっている荷重
- ☑ 四肢の切断を考慮した場合、医師が活動可能な空間の広さ
- ☑ 要救助者が挟まれた状態で機械ごと医療機関に搬出する場合の経路



医師との連携活動の例

73歳女性が、大型マンションに設置されているゴミ収集システム（ロータリードラム）の清掃作業中に、ベルトコンベアのローラーに左手首及び左上肢が本体下部とローラー下部に挟まれていた事案がありました。この事案では、救助活動が長時間になる可能性があり、さらに要救助者は意識レベルはクリアであったものの、激しい痛みを訴えていたため、指揮本部から医師要請がありました。救急隊により観察及び酸素投与（リザーバー10L）、ルート確保し輸液投与（250ml × 1本）された状態で医師が到着しました。



ローラーを北側から撮影 ローラー下部を南側から撮影

要救助者の状況及び救出方針を説明後、医師による観察が実施されました。

その結果、救出時に体位変換を実施する際、痛みにより体動し挟まれた部位の損傷が激しくなる可能性があるため、鎮痛剤を投与しペインコントロールが必要であると判断。鎮痛剤を投与後、医師の観察のもと、救助隊と医師が連携を密にし、要救助者の状態を確認しながら愛護的かつ円滑に救出することができました。



救出前の要救助者の状況 救出後を南側から撮影



～大阪公立大学との
連携事業について～

3月1日から実施される春の火災予防運動に先立ち、2月25日、JR大阪駅 時空の広場にて「春の火災予防運動オープニングイベント」を開催しました。

今回は、予防課 地域防災で初めての取り組みとして、大阪公立大学と連携した「消防イベントワークショップ」を立ち上げ、このイベントに臨みました。その舞台裏と、当日の様子を担当の川勝がレポートします！

※ワークショップ立ち上げまでの活動の詳細は「大阪消防」2月号をご覧ください



ワークショップに参加いただいた大阪公立大学の学生たち

消防イベントワークショップ、本格始動

「やってみせ 言って聞かせて させてみせ
ほめてやらねば 人は動かじ」

山本五十六の名言です。

私自身も消防局で、右も左も分らぬ頃から諸先輩方に教えていただき、時に失敗には目をつぶって褒めていただいて、様々なことを学んで成長し、何とかここまでやってきました。今回、ワークショップの内容を組み立てるにあたってはその経験を生かし、大学生との企画を行う際に、彼らにも学びと成長の機会となれば嬉しいという思いで臨みました。

ワークショップ全体としては

- ① 消防の組織や任務、これまでのイベントについて説明
- ② 企画をするにあたり、配慮すべき点、予算、今回の会場の条件などを提示
- ③ 学生案を地域担当課長はじめ消防職員の前で一人ずつプレゼン
- ④ それぞれの案の良かった点、改善すべき点を具体的に提示
- ⑤ 消防職員が助言しながら、イベント当日までに実施可能な企画として調整



大阪公立大学でのワークショップの様子

以上の段階を踏んで当日を迎えるという流れにしました。

10月に開催した初回のワークショップでは、①、②を実施。「学生から実施可能な案を頂けるのだろうか？」「こちらがイベントでやりたいことのイメージは、うまく伝わったのだろうか？」という気持ちと期待の高まる中、11月、いよいよ2回目のワークショップに臨むことになりました。



大学生は期待以上のプレゼンテーションを展開

そして迎えた11月の第2回ワークショップ。予防課の地域担当課長を前に、参加した大学生が行ったプレゼンテーションは、実に堂々としたものでした。

なぜこの企画を実施したいと思うのか、実施することによって何を期待するのか、企画の目的と効果が明瞭に説明され、なかにはこの短い時間で検証を行ってきた大学生もいました。あらかじめ開催予定場所のJR大阪駅時空の広場で、曜日と時刻に合わせて定点観測を行い、通行人の数や年齢層、性別などを分析、提示してくれたのです。

期待以上のクオリティの高さと思いの込められたプレゼンテーションに、消防局側の職員は、驚きと感謝でいっぱいになりました。

一つだけといわず、もう全部採用！

当初、消防局側では、学生案の中から一番いいものを一案実施しようと考えていました。しかし、第2回のワークショップを終えた後の思いは、「どうしよう、選べない…」というものでした。

どれも一生懸命考えられ、練られた案です。こうなったら、どの案も使いたい。その思いは大学生のプレゼンテーションを聞いた職員全員共通のものとなりました。当然の帰結として「学生案、一つだけといわず、もう全部採用しよう！」ということに決定。異論を唱える職員はいませんでした。

提案を具体的な企画に練り上げる

学生からの提案は、漠然としたイメージから具体的なものまで、多種多様にわたりました。

- ・消防への興味関心を引き起こすもの、体験型で触る展示
 - ・啓発したい内容をストーリー形式で紹介し記憶に残りやすくする
 - ・ゆるキャラを活用して、子どもの興味を引く
 - ・女性や子どもにも楽しんでもらえ、写真に撮って共有したくなるもの
 - ・会場がJR大阪駅の上なので、電車好きの子どもも楽しめるものなど。
- 数回のワークショップを重ね、こうした思いをもとに完成したのが次の企画です。

- ① 消防の装備や任務について学べる「消防職員ファッションショー」
「消防制服人気投票」「消防写真集」
- ② ポリ袋を使用して調理する「防災クッキング」
- ③ 観客選択型演劇「レスキューバンドたすけるの消防ストーリー」
- ④ 電車好きの子どもが楽しめる「JR西日本こども制服体験」

また会場で配るノベルティについても、さまざまな意見がありました。

- ・外に持ち出して使うものは啓発効果が高い
- ・団体名が大きく入っているなど、貰い物であることが一目瞭然なものはNG
- ・男女問わず使用できる、落ち着いたデザインが良い
- ・あっぱいもの、すぐ使い捨てられるものより、長く使い続けられるものが良い

こうして完成した、クマの消防士のデニムトートバッグは、男女問わず使用できる落ちついたデザイン。この自分たちのイメージが反映されたノベルティは、大学生にも納得の品物となりました。

学生によるプレゼンテーション



消防写真集 編集の様子



会場で配布されたノベルティのトートバッグ



2月25日当日、多くの市民が楽しめるイベントに!



オープニングイベントで行われた JR 西のキャラクター「イコちゃん」の一日消防署長任命式の様子

そして迎えた当日の2月25日。イベントは、多くの市民が参加する中、テレビ局をはじめとしたメディアの注目も集めました。

大学側からは学生と地域連携センターの職員が来場。企画に関わった大学生はステージ上で、この企画を考案するに至った経緯や、消防イベントワークショップに参加した感想、会場にお越しいただいた市民の皆様へのメッセージなどをしっかりと自分の言葉で伝えてくれました。その後、防災クッキングや消防写真集など、個別のトークセッションにも堂々と出演。消防ふれあいコーナーとともに市民から非常に好評価を受け、期待以上の素晴らしい活躍をしていただけました。

イベント終了後の大学生の感想です。
「自分の案が形になって、参加した市民の方の笑顔が見られて嬉しかった。」
「貴重な経験になった。ワークショップも当日も本当に楽しかったし、参加してよかった。」

これらの言葉は、消防、学生、市民、それぞれが嬉しい『三方良し』のイベントをめざしていた消防局側にとって、何より嬉しいものとなりました。



消防写真集について学生が説明



テレビ取材を受ける大阪公立大学の学生



一日消防署長任命式にたすけるくんも応援に駆けつけた

消火隊、救助隊、救急隊、予防、4担当の人気投票を呼びかけたパネル





消防装備体験コーナー



AR消防車フォトスポット



消防職員制服ファッションショー



やっている 姿を感謝で見守って

最初に紹介した有名な山本五十六の「やってみせ」。これには続きがあります。

「やっている 姿を感謝で見守って 信頼せねば 人はえらさず」

今回、学業に部活にアルバイトに忙しい大学生が、授業の後、何度もワークショップに参加してくれたこと。そして当日会場に来て発表し、イベントを見届けてくれたこと。どの姿を振り返っても、感謝の気持ちがあふれてきます。

「大学生にも学びと成長の機会となれば」という思いもあって始めた連携企画でしたが、今回誰よりも学び、成長させてもらったのは我々消防職員だったのかも知れません。

今回のイベントが、参加した市民の皆様や学生、職員にとって、いつまでも心に残るものであるように願いつつ、今回のレポートを終わります。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

突撃取材!

ウチ ●●署は、こんな訓練やってます!

このコーナーは、各署所で実施しているさまざまな訓練の様子を広報担当が突撃取材!!

「ウチの署は、訓練スペースに限りがあるから…」「ウチの行政区は河川が多いから…」など、署所で創意工夫した訓練の様子をお伝えします!

第22回は、西淀川消防署救助隊の「西淀流オレンジノート活用術」です!



今回、訓練を紹介してくれるのはこの人!



消防司令補
神吉 謙也

西淀川区ってどんなところ?

西淀川区は、大阪市の北西端に位置し、北東部はJR東海道線によって淀川区と、南東部は、淀川を隔てて此花区・福島区に、また、北西部は、神崎川・左門殿川・中島川を隔てて兵庫県尼崎市と接し、南西部は大阪湾に臨んでいます。

平成12年9月にオープンした矢倉緑地は、24haの敷地内に潮だまりや野鳥観察所などを配した自然とのふれあいを大切にした公園であり、大野川緑蔭道路と並び当区の2大シンボルとなっています。

マスコットキャラクター「に～よん」が平成22年に誕生し、広報大使として、魅力を情報発信しています。



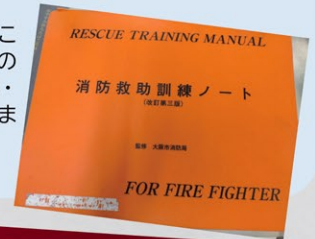
西淀流オレンジノート活用術

私たちは、基本訓練を大事にしています。毎当務実施している出場訓練・資器材点検等基本的なことにこだわりを持っています。

その中で、大阪市消防局の救助隊の基本がまとめられている「消防救助訓練ノート(通称 オレンジノート)」をこれでもかというぐらい活用しました。

【座学】→【基本訓練】→【応用訓練】→【振り返り】のサイクルを構築し、座学で覚えたことを基本訓練の中で実践することで、単なる座学だけで終わらせず、その座学を価値のあるものにする。常に結果が目に見えるように心掛けました。そして、自分が得た知識・技術を惜しみなく隊に共有することで、自分自身の成長や隊員のスキルアップに繋がりました。

今回、西淀川救助隊員に好評であったそれらの活用術を紹介します。



活用術



その1 早押しクイズ

隊長が出題者となり、クイズ形式で勝負!
問題がマニアックである程、正解したときの快感がクセに!
効果⇒細かいところまで勉強するようになった。

訓練内容	日野	三谷	堂野	神吉	谷口	高山	谷川	眞見	斎藤	訓練タイム
ほしご水手筒射撃法(1回)	5月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	5分30秒
ほしご水手筒射撃法(2回)	5月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	5分15秒
ほしご水手筒射撃法(3回)	5月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	4分20秒
ほしご水手筒射撃法(4回)	5月13日	0	0	0	0	0	0	0	0	5分10秒
ほしご水手筒射撃法(5回)	5月15日	0				0	0	0	0	4分50秒
ほしご水手筒射撃法(6回)	5月17日	0	0	0	0			0	0	4分20秒
可搬式水タンク搬送	5月19日	0	0	0	0	0	0	0	0	4分40秒
可搬式水タンク搬送	5月21日	0	0	0	0	0	0	0	0	4分10秒
可搬式水タンク搬送	5月23日	0	0	0	0	0	0	0	0	4分10秒

その2 タイムバトル

各操法習熟後、その日のメンバーでタイムを計測!
効果⇒タイムを縮めるために、個人個人が様々な角度から各操法を研究し、工夫をするようになった。



その3 想定訓練

その日実施した操法の使用を必須条件として、想定訓練を実施！
効果⇒実災害での活用をイメージできるようになった。

【可搬式ウインチ操法】

第1法 ウインチを支持物側に設定

【ワザ目】
 鋼索長さ：1.3000kg
 ワイヤロープ長さ：2.0m
 ワイヤロープ破断強度：9600kg
 鋼索の耐力：2400kg
 シェア1個でワイヤロープ6cm幅×

第2法 ウインチをけん引物側に設定

【ワザ目】
 鋼索長さ：1.3000kg
 ワイヤロープ長さ：2.0m
 ワイヤロープ破断強度：9600kg
 鋼索の耐力：2400kg
 シェア1個でワイヤロープ6cm幅×

R68積載のスリングたち

長さ：5m 幅：1.00m
使用質量：2.5トン

目次へ戻る

ハンドルの設定
 鋼索は1/3の力で引く。ゼアー調整はラダーで調整する1個調整しず。

ワイヤースリングの調整
 鋼索がたるまないためシヤカスを取り除く。

積載のワイヤースリング
 長さ：2m 幅：1.00m
 使用質量：2.5トン

その4 オリジナル日誌

各操法のコツや工夫を振り返りながら1枚の訓練日誌を作成！
効果⇒見返すことで大事なポイントを思い出すことができる。

効果

個々の救助知識・技術の向上、隊の共通認識

成果

- ① 災害現場において安全性・確実性・迅速性の向上
- ② 令和4年度救助隊基本技術訓練 優秀隊

災害現場活動における安全性・確実性・迅速性の向上

訓練の中で各操法の注意点を把握することで、事故を未然に防ぐ能力が身につく、安全性及び確実性が向上。また、反復して訓練を行うことで、自己の技術向上に加えて他の隊員の動きを先読みできるようになり、結果として迅速性も向上した。

令和4年度救助隊基本技術訓練 警防部長表彰受賞

年度当初からオレンジノート活用術を通して基本訓練を繰り返し行っていたため、救助隊基本技術訓練の通知が出された6月初旬には、全隊員の基本技術は習熟されつつあった。反復することの大切さを一人一人が理解し、隊として同じ方向を見て訓練を重ねることができたため、本訓練にて良い成績を収めることができた。



おわりに

基本的な内容でも、やり方を工夫してより効果の高い手法を実践していくことで、更なるレベルアップに繋がると信じています。今回ご紹介させていただいた内容が、皆様の救助技術や知識の向上に少しでもお役に立てれば幸いです。ご質問等ございましたら、西淀川救助隊までご連絡ください。

正機関員への道

災害が発生すれば、いち早く、安全確実に駆け付ける消防車両。鼓動が高まる車中で、常に冷静沈着に運転する『機関員』。そんな消防車両の運転に従事する『機関員』は、日頃からの出場経路の研鑽はもちろんなら、いち早く現場に駆け付けるまでのこだわりがたくさん！
このコンテンツでは、そんな『機関員』ならでは『のこだわり』をご紹介します！

こだわり1 ～出場準備編～

当隊はL・DB・STの3隊を運用しており、特にL・DBは管内だけでなく、行政区を跨ぎ多数出場しています。

活動内容は多岐にわたたり、はしご車の高所活動だけでなく、特にDBは、各種災害の後方支援隊としての出場はもちろんな、近年の緊急消防援助隊には必ず編成され、その活動は市内に留まっています。また、特殊災害時には、東成CR隊の後方支援隊として出場しており、CR隊と同様に特殊災害対応にも対応しなければならぬ隊です。

隊種に限らず機関員は運用機械に精通し、その効果を最大限に引き出すことが仕事です。はしご隊であれば、運用はもちろんな、油圧、電気など物理的構成についても研鑽し、隊長が40m上空で命を預けられる存在にならなければなりません。



氏名	登城 弘之	マイソウルフード	カレー
所属	東成消防署		
小隊	はしご隊		
H 1.10	中央消防署 (H 1.4 採用)		
H11.10	西消防署		
H13.10	東住吉消防署		
H20.10	平野消防署		
H27.10	東淀川消防署		
R. 3. 10	東成消防署		

こだわり2 ～緊急執行編～

当署配備のはしご車は、バスケット優先型であり、併用はできませんが、バスケット・リフトの両方が装備されている車両です。では、はしご車の能力を最大限引き出すためには、どれくらい部室スペースが必要でしょうか？

バスケット優先型は正面架設いが原則となり、ターンテーブルが架設し目標の正面になるよう部室しますが、バスケット保護による緊急停止を回避するため、対象物から8m以上離して部署する必要があります。更に作業形成をした車体12m×6mを収める空地が必要となります。

車体だけでなく作業姿勢を取るためには、想像以上の部署位置が必要となります。出場時、はしご隊からの「部署位置確保」の無線即報があれば、この文を思い出していただき、はしご車の運用を考慮して頂ければと思います。

- ・車両特性、運用を熟知していることが重要
- ・機関員が出場経路、大まかな部署位置の選定を行い大枠を形成
- ・小隊長は、出場時に部署位置の確保や中継送水を要請。到着時には機関員と災害点を確認し、部署位置の確定、活動方針の決定など最終の意思決定を下し活動に移る。

小隊長との連携が重要

今月の 交通事故防止基準

誘導

誘導員は、消防車等の出入庫、署所内又は災害現場等で小移動するときは誘導すること。
誘導員は、小隊長等又は上司があらかじめ若しくはそのつど指名すること。



こだわり3 ～一般走行編～

はしご車は共通して車体前面にいて体かバスケットが張り出しています。機種によってはバスケット幅が大きく、死角も増大しています。

東成管内は狭路が多く、通行できる道路は限られています。が、いずれも通行量の多い道路です。隊長と声を掛け合い緊急執行時と同等の安全意識で運行しています。

機関員に聞く！

東成区の中心には木造家屋を多く抱えた密集地域、南西部には狭隘かつ迷路のような街区の鶴橋地域があり、管内には多くの狭隘地域が存在します。

指令時にはSTでの乗替出場であっても、指令分類が高層建物であれば、はしご車での切替え出場ということも珍しくありません。逆に真火災であれば密集地域であっても、部署可能位置を選定し進入することもあります。出場時、指令書の街区情報に「高層建物L車切替」などの記載があれば、はしご車が部署する可能性があります。部署位置は入力されれば、対象物情報のはしご車部署可能台数に東西南北で部署可能台数が記載されているため、先着各隊はご留意願います。

東成区、ここに注意しーや！



- 外壁の亀裂やふくらみ
- 被災建物内部の梁、柱等の状況



リスクファクターを知る 落下危険 は無いか？

#13

『13』これは、昨年度災害現場で負傷した隊員の数字です。幸いにも、そのほとんどが命に別状のない事故でしたが、小さな事故をないがしろにすれば、必ず大きな事故に繋がります。昨年運用を開始した安全管理隊が災害現場で察知した「危険因子」を皆さんに伝え、隊員の皆さんが自らを守るために必要なノウハウを、写真や動画、活動指針を交えてご紹介します。リスクファクターを知ることによって職員負傷『0』の目標を達成させましょう。

*警防活動マニュアル小隊活動編～第14章 安全管理～
【第2節 警防活動における安全対策】「1 落下危険」参照



損害調査 ～消防の責務～



今回は損害の調査について。みんな特集号は読んでくれた？実はこの損害調査編も特集号入りする予定やったんやけど…、残念ながら外れてもたんや。せやから4月号でどーんと紹介していくで！

損害って聞いただけでいやーな気持ちになるけど、火災の原因調査と同じで、損害調査も消防法で「・・・しなければならない。」って決まってんねんで。

損害調査の目的は、火災で発生した被害を数量化、文章化して、その被害をわかりやすく伝えることで、火災の恐ろしさを認識させ、火災予防の啓発に繋げることが目的なんや。

消防法31条

消防長又は消防署長は、消火活動をなすとともに**火災の原因並びに火災及び消火のために受けた損害の調査に着手しなければならない。**



ってことは…、消防の義務ってことなんですね。

せや。火災の損害調査は、消防の根本的責務のひとつなんやで。一口に損害って言うても、色んな区分があるんや。見ていこか！



焼き損害

火災によって焼けたもの及び熱若しくは煙によって破損し、すすけ、または変質したもの等の損害。

消火損害

消火活動によって受けた水損、破損等の損害。

その他の損害

火災発生中の物品搬出や避難行動に伴う破損及び汚損等の損害。

爆発損害

爆発現象の破壊作用により受けた破損等の損害。

火災防御時の消防隊によるパーティションの破壊などは「消火損害」に該当するんや！



なるほど。では、このようなケースではどうなのでしょう？



ケース1

こらろから火災が発生し、カーペットで消火しました。カーペットが焼け焦げましたが、この場合、カーペットの損害は火災損害額に含まれますか？



正解は…**計上しません。**
火災損害には、消火のために要した経費等は含まないので、この事例の場合、損害額に計上せへんねや。

ケース2

火災のための休業による営業損失などは、計上するのでしょうか？



正解は…**計上しません。**
焼け跡整理費用、り災のための休業による間接的な損害等は火災の損害に含まへんねや。

ケース3

火災の熱により水道管が損壊し、その部分からの漏水による汚損は、損害額に計上しますか？



正解は…**計上します。**
水道管の焼損に伴う汚損やから、火災損害額（焼き損害）として計上するで。水道水による損害やけど、この場合は焼き損害となるんや。

ケース4

建物以外の物件なんですけど、焼けて水損もあった場合は、どちらで損害を算定するのですか？



焼き損害、消火損害の順位で、いずれかに区分して損害を算定してくれたらええで！





こんなこと聞くのも恥ずかしいかもしれませんが…建物の全焼・半焼とかがってどうやって決めてるんですか？

いやいや、全然そんなことないで。ちなみに、焼損の程度については、火災調査の規程に定められてんねん。建物に焼き損傷があった場合の区分のこと。車両や船舶等では、**焼損程度はない**から注意やで！



火災の原因及び損害の調査に関する規程～第9条～

焼損の程度は、次の各号に定めるところにより棟ごとに区分する

- (1) 【全焼】建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の**70パーセント以上**のもの又はこれ未満であっても**残存部分に補修を加えて再使用できないもの**をいう。
- (2) 【半焼】建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の**20パーセント以上**のもので、全焼に該当しないものをいう。
- (3) 【部分焼】建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の**20パーセント未満**のもので、ぼやに該当しないものをいう。
- (4) 【ぼや】建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の**10パーセント未満**であり、焼損床面積が**1㎡未満**のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の**10パーセント未満**であり、焼損表面積が**1㎡未満**のもの又は**収容物のみ焼損したもの**をいう。



実際、全焼や半焼の決定は、大体は火災現場で決める。この場合、その場で焼き損害額の計算は無理やから、建物の**延べ床面積**と**焼損床面積**の割合で決定するんや。できるだけ正確な面積を測定するよう心掛けよう。あくまで建物の火災前後の評価額比較やから、建物内の**収容物**の損害や、建物の**消火損害等**は考慮しないことに注意やで。

ケース5

マンションの1室が全焼した火災は、全焼火災になりますか？



全焼火災には**なりません**。
あくまで建物全体との比較や。
大きなマンションの場合はだいたい部分焼ってなるパターンが多いかな。

ケース6

走行中の大型バスの客席が若干焼けただけの火災は、ぼや火災になりますか？



ぼや火災には**なりません**。
上でも言ったけど、車両や船舶等には焼損程度はないから要注意やで！



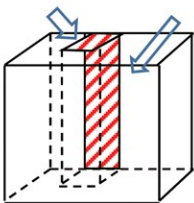
焼損程度は、かなり理解できました！ ちなみに…焼損面積の出し方がわかりません。

焼損面積には、焼損**床面積**と焼損**表面積**の2種類があんねん。焼損**床面積**は、建物の焼損が**立体的に及んだ**場合、焼損したことによって機能が失われた部分の床面積のこと。機能が失われた部分の床面積といえば、その空間の床又は天井とその空間を構成している表面との2面以上の焼損があった部分のこと。逆に焼損表面積とは、建物の焼損が部分的で立体的に及ばない部分のことを言うんや。



ケース7(焼損床面積算定の場合)

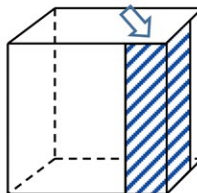
天井2㎡焼損 壁体5㎡焼損



焼損床面積は、天井、壁体の2面以上の焼損がある場合、天井の焼損部分を床に水平投影し、これに接する焼損部分は立体的の構成部分として焼損床面積に含む。
ただし、壁体の焼きは壁体高さの3分の1以上の焼けが必要。
※損害状況
・焼損床面積 2㎡
・焼損表面積 0㎡

ケース8(焼損表面積算定の場合)

壁体2面の焼損
合計5㎡焼損



左図の場合、壁体2面以上の焼損ですが、水平投影しても立体的とならない部分的な焼損となる。従って、焼損表面積5㎡のみの計上となり、焼損床面積は計上なし。
※損害状況
・焼損床面積 0㎡
・焼損表面積 5㎡



大阪消防の新たな取り組み ～救急活動に係る安全管理について～

👉 インシデントの発見はファインプレー

救急活動では様々なアクシデントが発生する可能性があります。救急課ではアクシデントの発生を防止するために指導救命士が中心となり救急救命士に対する研修（指導救命士同乗実習、座学研修、集合研修等）を実施しています。そもそも、アクシデントが発生してしまうのはなぜでしょうか。

今回は人間が起因するミス“ヒューマンエラー”を知り、ミスを起こさない仕組み作りに有効なインシデントレポートについてご紹介します。



【インシデント・アクシデント区分】

レベル	影響度
0	事故に前もって気付いた事例（実施される前に気付いた）
1	インシデントが発生したが、直ぐに気付くことができた事例 傷病者等に影響はなかった。
2	インシデントが発生したが、直ぐに気付くことができなかった事例 傷病者等に影響はなかった。
3	間違ったことが実施され、傷病者等に不利益となった事例

アクシデント発生の多くにインシデントが先行しています。インシデントとは「間違った行為があったが、事前に修正され、傷病者等には間違った行為が実施されていない事例」と定義します。インシデントを放置するとアクシデントに発展するということです。このインシデントの発生を少なくすること、共有することで、重大なエラーの発生を抑えることが可能です。

ヒューマンエラー



インシデントを知るうえでエラーを理解しましょう。ヒューマンエラーは“人間が起因するミス”と定義されますが、大きく分けると「意図しない行為」と「意図した行為」に分けられます。医療安全の世界では slip、lapse、mistake の3項目をヒューマンエラーと呼ぶことが一般的です。

どんなに優秀な人間もミスをします。人は必ずミスを犯すもので、「ミスをゼロにしよう」というのは間違った認識なのです。ではどうすれば？ ミスを無くすことはできないが、ミスを減らすことはできるし、小さな段階で発見することも可能です。そのためにはシステムを作る必要があります。

右の例はシートベルトを未装着で走行すると点灯し音や音声で警告してくれるシステムとなります。誰でも一度は聞いたことがあるでしょう。

これはシートベルトの装着忘れ（ヒューマンエラー）を防ぐために作られたシステム（仕組み）です。このシステムでシートベルトを装着し命が救われた方も多くいます。



例：シートベルト未装着警告音

アクシデントを未然に防ぐ仕組みを作るために、大阪消防の新たな取り組みである「インシデントレポート」をご紹介します。

インシデントレポートの流れ



①インシデントが発生

インシデントが発生すれば、まずは自隊や所属で共有し再発防止等の検討を行ってください。この時インシデントを起こした本人へのフォローが重要になります。アクシデントに至る前にインシデントを発見したことはファインプレーといえます。

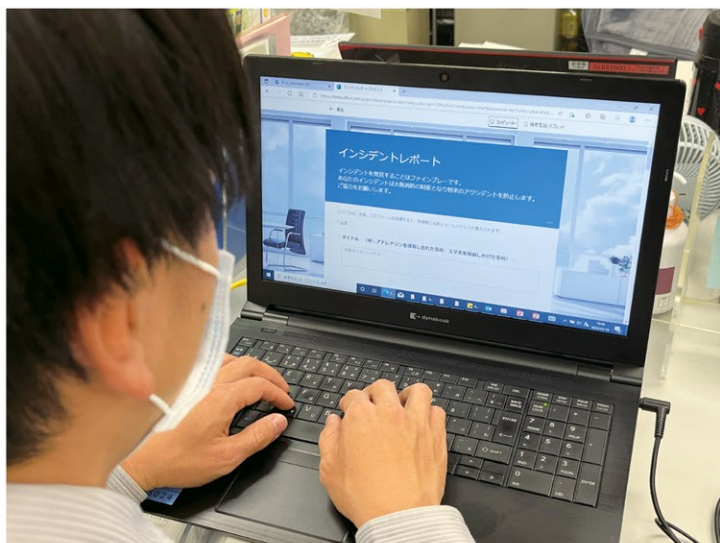
所属で共有、協議し、インシデントを報告するか検討してください。

②インシデントレポートの作成

「Microsoft Forms」にてレポートを作成する。

下記の内容を入力し送信ボタン押下で救急課へ報告が可能。

1. タイトル
2. 所属
3. 災害番号
4. 発生年月日
5. 発生時間帯
6. 発生状況
7. 当事者の消防経験年数
8. どのようなアクシデントに発展していたか
9. 発生概要
10. 当事者の行動に関わる要因
11. どのような経過でインシデントに気付いたか
12. 取り組みや改善策



救急ライブラリ



③救急課にてレポート内容確認

確認されたインシデントレポートは庁内ポータルチームサイト「救急ライブラリ」に掲載されます。また、必要に応じてMicrosoft stream を活用した動画資料の配信等も検討しています。

④共有されたレポートで

所属研修や自己学習実施

最後に…

今回はインシデントについて理解が深まったのではないのでしょうか。人はミスをするものと認識し、「ミスを減らす」「インシデントの段階で発見する」ことが重要です。ヒューマンエラーを発見した時に個人の能力の問題で終わらせたり、個人を責めるのではなく、未来の救急隊員が同じミスを起こさないための財産として、そのミスをインシデントレポートで報告し共有してください。そこには救急活動に必要な安全管理のヒントがたくさん詰まっているはず。皆様からのご報告をお待ちしております。

インシデントレポートは
大阪消防の財産になります!!



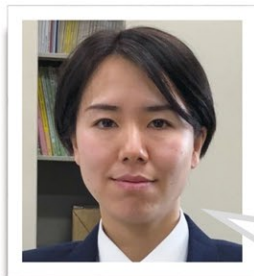
消防士の品格 RETURNS

心と体は互いに影響しあっています。楽しければ笑顔になりますし、背筋を伸ばせばやる気が出てきますよね。ビジネスシーンでも、ちょっとした気持ちの動きが仕草に現れることがありますが、ネガティブな気持ちから生じた仕草は、相手にもネガティブな印象を抱かせてしまうばかりでなく、失礼にあたるものも多くあります。大切な場面でそのような仕草をしないよう、(一般的に言われている)気持ちの動きと仕草の関係を学びましょう!

第6回『仕草(しぐさ)のマナー』

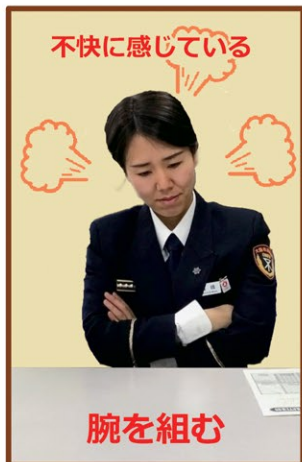


本来、相手を尊重する気持ちがあれば、失礼な仕草など出るはずがありません。



好きな男性のタイプ: 夫

皆さん、こんにちは。高度専門教育訓練センターの高嶋です。先月号にも出演しましたが、お気づきでしたか?そのときの演技力(顔芸?)が評価されて今月のナビゲーターに抜擢されました!笑



今回の「仕草のマナー」は、いかがでしたか?ここでの例とは逆に、ポジティブな仕草(“会話に積極的なときは机の上に手を置いている”など)もありますよ。以上、ナビゲーターは高度専門教育訓練センターの高嶋でした!

みなさんは部下育成やチームビルディングでお悩みではないでしょうか？
このコーナーでは日常的に職場で人材育成に取り組むみなさん（リーダー）に部下育成方法や必要なスキル、人材育成に関する豆知識を紹介していきます。
リーダーに必要なことは素質ではなく、学び続けること（アップデート）です！

リスキリング (re-skilling) とは…

一言でいうと「**人材の再教育や再開発を行う取り組み**」です。

これまで組織が実施してきた人材育成は、自分たちの持つノウハウを新人に伝えるという方法が主でした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大による環境の変化、DXや情報社会の進展、社会全体の価値観の多様化など従来の人材育成では対応しきれない新しい課題が生まれています。リスキリングは新時代に対応した人材育成スキルの一つです。また、経済産業省はリスキリングを次のように定義しています。

「**新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する／させること**」

リスキリングは「リカレント教育」ではない

リカレント教育は「働く→学ぶ→働く」のサイクルを回し続けることで、新しいことを学ぶために職を離れる（退職・休職）ことが前提になっていますが、**リスキリングは働きながら新しいスキルを学ぶ**ことです。

リスキリングと「OJT」の違いは

「働きながら新しいスキルを学ぶ」と聞くとOJTをイメージするかもしれませんが、OJTの目的は「現在の業務に必要なスキルの取得」であるのに対し、リスキリングは、**新たな業務を見据えたスキル**の取得です。

リスキリングは単なる「学び直し」ではない

昨今の「学び」への注目のなかには、個人が関心に基づいて「さまざまなこと」を学ぶこと全体をよしとする言説が多いですが、**リスキリングは「自身の業務で価値を創出し続けるために必要なスキル」を学ぶ**ことです。



- ・ 現代社会はVUCA(変化が激しく予測できない)時代
- ・ 職員が持っていたこれまでの知識・スキルが通用しない



- ・ 組織が学びの機会を提供・キャリア形成の支援
- ・ 新たに必要スキル・知識の習得



- ・ 職員のスキルアップ・キャリアアップ
- ・ 業務効率・生産性の向上

リスキリング推進の効果

効果1 職員エンゲージメント（組織への信頼・貢献意欲）向上

組織がリスキリングの推進によって、職員に学びの機会を提供し、キャリア形成の支援をすることは、職員エンゲージメントの向上につながります。エンゲージメントが上がれば、職員は**組織が進むべき方向に信頼を寄せ、自分自身の仕事に誇りを持てる**ようになります。

効果2 自律型人材の育成

組織がリスキリングを推進することで、職員のなかにも自分で新しいスキルを獲得しようという風土が生まれます。自ら考え、行動できる「自律型人材」が増えることで、**与えられた業務をこなすだけでなく、自発的に仕事を見出し、積極的に取り組んでいく効果**が期待できます。

効果3 中堅層・ベテラン層職員がさらに活躍

これまで組織で活躍してきた人材のリスキリングを推進することによって、若手職員を中心としてきた人材育成ではなく、組織を支える**中堅層・ベテラン層(40代・50代)職員を活性化**でき、採用から定年までの幅広い層の人材育成につながります。

〔今月のつばやき〕

部下が成長しないと嘆くリーダーがいる。それは**リーダー自身が成長しない**からだ！

ウィアー ルーキーズ!

大阪府立消防学校 初任教育生 月間報告

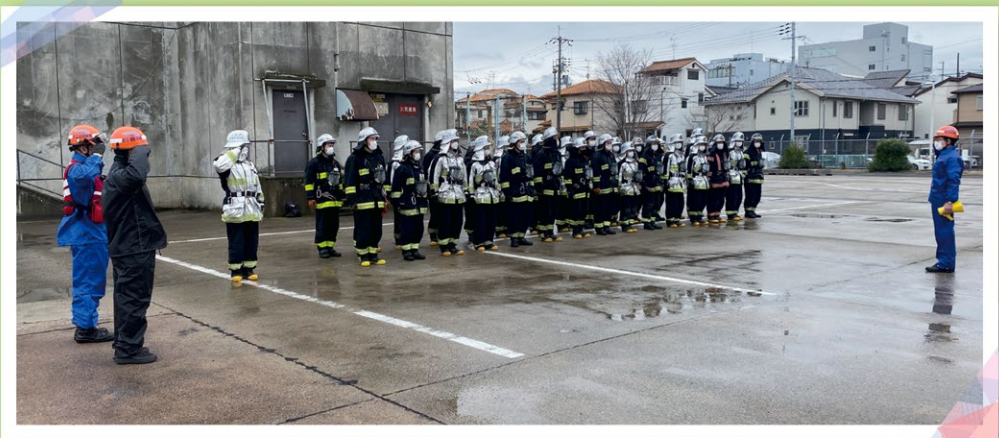
We are Rookies



校外訓練

2月13日(月)、14日(火)大阪市消防局 高度専門教育訓練センターにおいて「校外訓練」を実施しました。貴重な訓練機会を大切にしようと思いましたが、初めての場所での訓練で緊張し、今まで学んできた事を十分に発揮できない初任教育生が多く見られました…。所属に出れば、災害現場も初めての場所です。訓練終了後には「今回の失敗を必ず次に活かすため、日々の訓練から意識を変えていきます」と、それぞれが訓練での経験を次に繋げていこうという姿勢が見えました。

校外訓練(高度専門教育訓練センター)



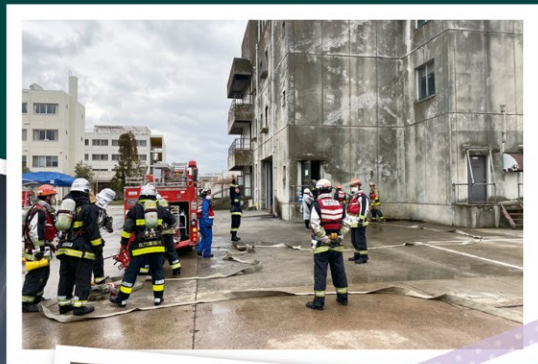
校外訓練(移動式模擬家屋)

木造密集地域において木造2階建て住宅より出火の想定。主火力の制圧と延焼阻止、要救助者の検索救助活動を主眼とした、消火隊2隊(直近・中継)、救助隊1隊の連携した活動を実施しました。



校外訓練(火災制御訓練棟)

RC造地上3階部分より出火の想定。危険な場所や階段等での折れのない確実なホース延長を実施し、耐火建物火災における給排気の設定、警戒筒先及びび排煙活動を考慮した一方攻撃他方警戒戦術を意識付けさせることを主眼とした訓練を実施しました。



消防職員意見発表会

こちらのコーナーでは、令和5年2月7日に開催された第70回消防職員意見発表会で最優秀賞、優秀賞を受賞した職員と発表内容を紹介していきます。

今年も最優秀賞、優秀賞にかかわらず、全ての発表が充実した内容でした。

今月は最優秀賞を受賞した北消防署の西脇司令補のご紹介です。

最優秀賞

ジョブローテーションの効果と課題



北消防署（予防担当）
西脇 健人



「予防担当を命ずる。」昨今、このような職員の人事異動で「ジョブローテーション」という言葉を耳にすることが多くなりました。

幅広い経験や知識、技術を持ったオールラウンダーを育成するという点では、ジョブローテーションは大きな効果を発揮します。しかし、幅広い経験を積もうとすれば、ひとつひとつの経験は短くなりますから、ジョブローテーションには、オールラウンダーを育成できるという効果がある反面、より専門的な知識・技術を持ったスペシャリストの育成が後回しになるといった課題が存在します。そして私たちの職場では、消防という専門性の高さから、オールラウンダーよりもスペシャリストが求められることが多く、それ故にジョブローテーションに否定的な職員も 多いのではないのでしょうか？

しかし私は、これからの消防にはスペシャリストと同じぐらいオールラウンダーが必要であり、そして、実はジョブローテーションが、本来なら課題であるスペシャリストの育成にも効果があるのではないかと感じており、ジョブローテーションを積極的に推進していくべきだと考えています。

ではなぜ、これからの消防にオールラウンダーが必要なのでしょう？

私たちは日ごろ、防災訓練や救命講習で市民に「消火、救助、救急」といった幅広いスキルの習得を求めています。そして今後は、人口の高齢化や自然災害の頻発化・激甚化に伴い、このような訓練や講習の機会はますます増え、「市民が安心して暮らせる災害に強いまち・安全な都市」の実現のためには、市民一人ひとりの「自助・共助」といった取り組みが必要不可欠になるでしょう。さらに、市民により高いレベルを求めることもあるかも知れません。

そうした中で、具体的で説得力のある実りの多い訓練や講習を行い、市民一人ひとりのスキルの習得を確実に後押しするためにも、まずは私たち自身が幅広い経験や知識、技術を持ったオールラウンダーになることが重要だと私は考えます。近い将来、より多くのオールラウンダーが必要になる時のためにも、今から少しずつ育成していくべきではないのでしょうか？

次に、なぜジョブローテーションがスペシャリストの育成にも効果があるのでしょうか？

まず、スペシャリストに必要なものといえば、私は何よりも職員それぞれの適性だと考えます。しかし、かつて私自身がそうであったように、特に若い職員の中には、自分が何に向いているのか？何をやりたいのか？ということが分からない職員も多いのではないのでしょうか？そのような状況では、本人はもちろん、まわりの職員も適性を見極めることは困難です。命じられた担当の業務が自分に合っていれば、その道のスペシャリストになれる可能性は大きく高まるかもしれません。しかし、そうでなければ、その可能性はとても低くなるでしょう。そこで、まずは様々な担当を経験してみるというのはどうでしょうか？

幅広い経験を通して、それまで見出だせなかった適性を見出だせる職員が増えれば、結果的に組織全体のスペシャリストの数を増やすことができそうです。そしてなによりも、ジョブローテーションを経てスペシャリストに成長した職員は、それまでの幅広い経験から、オールラウンダーとしての特性も持ち合わせており、このような職員を育成できるこそがジョブローテーションの最大の効果だと私は考えます。

市民が求めるオールラウンダー、組織が求めるスペシャリスト、どちらのニーズにも確実に応えられる職員が増えることで、「市民が安心して暮らせる災害に強いまち・安全な都市」をさらに強く築いていけるのではないのでしょうか？

このように、様々な面で大きなメリットをもたらすジョブローテーションを積極的に推進しない手はありません。ジョブローテーションでより良い組織を目指すではありませんか！！

西協司令補に一问一答

Q：今回の意見発表会に出場するにあたり、なぜこのテーマにしようと思いましたか。

せつかくの機会なので今まであまり発表されていないことを題材にしてみようと思い、このテーマに決めました。

Q：初めて予防担当を命ぜられた時のお気持ちを教えてください。

昇任し異動するにあたり予防担当を希望していましたので、希望通りになったことは素直に嬉しかったです。しかし未経験ということもあり、不安の方が大きかったです。

Q：ジョブローテーションについてポジティブな考えを持ち始めたきっかけとなる出来事がありますか。

最初は全く理解できなかった特定共同住宅の届出の内容が少しずつ理解できるようになった時に「新しいことに挑戦してみるのも悪くないな。」と感じたことがきっかけです。

Q：今までと違う担当になったからこそできた良い経験はありますか。

新築建物の連結送水管の放水口の位置について、施工業者と直接やり取りしてこちらの意見を反映させることができたのは良い経験だったと思います。また、過去の消火隊としての経験を生かした場面でもありました。

Q：ジョブローテーションにより新たな担当に就く方に向けてアドバイスをお願いします。

新しい担当に就くことに関して不安や、もしかすると憤りまで感じる人もいるかもしれませんが、幅広い経験を積むことは間違いなく自分自身の強みになりますので、前向きに新しい知識や技術の習得に努めて欲しいと思います。

Q：西協司令補が仕事に取り組むにあたり大切にしていることを教えてください。

北消防署は特に職員が多いので、まずは自分のことを認識してもらうためにも存在感を出せるように心がけています。



Q：最後に、最優秀賞を受賞されて一言お願いします。

まわりの方々のご協力もあり、このような素晴らしい賞をいただくことができました。

本当にありがとうございます。発表時間の関係もあり今回の発表には盛り込めませんでした。ジョブローテーションには、対象となった職員のモチベーションの維持といったような課題もあると感じています。今後はこのような課題の解決方法も考えていけたらと思います。

事務局コメント

消防職員意見発表会は昭和26年から職員弁論大会という形で始まり、今年で70回を迎えました。

私達が向かい合っている「消防」という業務について、少し立ち止まって、ポジティブに未来志向で考え、自由に自分の表現で発表することは、いろいろな仕事の中で大切なスキルに繋がっています。

そして、意見発表会のもう一つの大きな意義は聴く力を養うことです。ただ聞きとるということだけではなく、その意見に対してどう思い、どう感じ、どう考えるのか、その先に職員一人ひとりが、職場の中でお互いに自由に意見が言い合えることで、更なる職場の活性化、豊かな人材育成に繋がっていくことを願っています。

高度専門教育訓練センター 人材育成担当



箕面市消防本部 消防業務における ハラスメント対策研修を実施

箕面市消防本部では、令和5年1月24日に東京消防庁厚生課専門カウンセラーの笹川真紀子氏を講師に招き、消防業務におけるハラスメント対策研修を実施しました。

研修では主にパワーハラスメントについての講義を受け、上司と部下の関係の中で、ハラスメントを起こさないようにするにはどうすればよいのかを学びました。また、グループディスカッションで各々の視点での意見を発表することで、ハラスメントについて理解を深める良い機会となりました。

消防組織における人材育成には、時に厳しい指導も必要ですが、受け手の捉え方も考慮し、適切に指導する必要があります。また普段から双方向的に良好なコミュニケーションを取り、職場環境を整えることも必要です。

このことを念頭に、今後も指導方法や伝え方を日々研鑽し、組織内での良好なコミュニケーションを重視し、より良い人材育成を目標として、風通しの良い働きやすい職場環境づくりに努めてまいります。

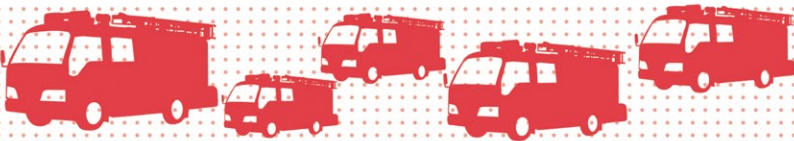


交野市消防本部 塵芥車研修を実施

交野市消防本部では、令和5年1月に交野市環境事業所の職員2名を講師として招き、交野市で運用されている仕様の異なる2種類の塵芥車を用いて、構造や操作方法の説明及び火災や救助事案等の対応方法についての職員研修を実施しました。

この研修は、塵芥車の構造や各部分の操作方法等を知ること、災害発生時の安全かつ迅速な対応方法を学ぶことを目的として実施しており、構造等を知ることにより、効果的な放水方法や適切な救助方法について学ぶことが出来ました。また、今回の研修を通じて同じ交野市の職員同士で意見交換を行うことにより、災害発生時の連携についてお互いに確認が出来たことで、今後の災害対応について有意義な研修となりました。

今後も研修等を通じて各関係機関との連携を強化するとともに、災害への対応能力の向上に努めてまいります。



常設型救急ワークステーション

岸和田市消防本部



岸和田市消防本部では平成16年から派遣型の救急ワークステーションを実施しておりましたが、三次救命救急センターである岸和田徳洲会病院の協力により、令和4年4月1日から岸和田徳洲会病院新館で常設型の救急ワークステーションの運用を開始しました。医師による直接指導の「病院実習」と、指導救命士による直接指導の「日常教育」の2本柱で救急救命士を含むすべての救急有資格者の知識と技術を向上させる生涯教育の拠点として運用しています。

(12月末時点)救命士29名が病院内で静脈路確保を計131回実施し、現場での実施率上昇に繋がっております。非運用救命士にあっては、5名が運用救命士となり、非常時の救急出場にも対応できる体制を取っています。

開始から約1年が経過しましたが、今後も2本柱のブラッシュアップを行い、救命率及び社会復帰率、搬送患者様の予後の向上を図り、市民サービスの向上を図っていく所存です。

八尾市消防本部 初の女性消防隊員誕生！ 〈新時代〉



八尾市消防本部では、平成12年度から女性消防士の採用を開始し、令和5年4月1日現在、7名の女性消防士が様々な職務において活躍しています。

令和4年10月1日、女性では初めてとなる消防隊員が誕生しました。

多くの関係者の命が託されている各種災害現場に、男性消防士と肩をならべて出場し、消火活動をはじめ、救助隊や救急隊との連携を図った人命救助を最優先に活動しています。

スタートラインに立ったばかりの女性消防隊員ですが、市民の生命・財産を守るべく、知識・技術・体力の錬成に努め、より一層のレベルアップに努めています。

～女性消防隊員 抱負～

まだまだ教わることは多くありますが、本市で『初の女性消防隊員』という任務に誇りを持ち、初心を忘れずこれからも日々努力してまいります。

また、女性ならではの視点で市民に寄り添い、『女性だからこそ』できる強みや気遣いも大切にして、あらゆる災害現場で活躍できるよう精一杯頑張ります。

ぼうさい

ぷりり

今月も、あなたの「防災」の知識や技術を少しアップデートする、栄養の一粒をお届けします。

「災害は忘れたころにやって来る」という言葉がありますが、近頃は「災害は忘れる前にやって来る」「災害はもうすぐやって来る」とまで言われるようになってきています。

もし実際に大災害が起き、皆さんが被災されて避難所生活を送ることになった時、いったい避難所に何を持っていくとよいのでしょうか。

事前に準備しておくべき防災グッズの紹介は色々なところでされていますが、今回はそれらに少しプラスして、「あるといいな」と考えたものを紹介したいと思います。

1. 電源タップ

避難所でも、生活するうえで欠かせないのがスマートフォンや、携帯電話。大きなホールや体育館などは電源となるコンセントも少ししかありません。スマートフォンの充電に数時間順番を待つことになることもしばしば。定格電力以内で使用できるように注意が必要ですが、携帯電話の充電なら消費電力もわずかでしょう。

3口のマルチタップなど事前に防災グッズの仲間入りをさせてみてはいかがでしょうか。



今月のテーマ

避難所生活に
用意しておくといいかも

2. スリッパ

公民館や体育館など、靴下だけで歩くと足の裏は真っ黒になります。コロナ禍でもあり、様々なウィルスも床に付着しているかもしれません。また、ガラス片など危険なものが落ちていて踏んづけてしまうかもしれません。衛生面、安全面の視点からもスリッパがあると生活しやすくなると思います。



3. 耳栓

大勢の中で寝泊まりすることで、生活の中には様々な騒音が待ち構えています。他人の大きないびき、人の話し声、様々な物音など、日常では感じなかった音が一度耳につくと気になってしまい、まともに休むことができなくなったりします。避難所生活で騒音問題のトラブルはよくあるようです。小さなものですし、あると便利だと思います。



4. トランプなどのゲームグッズ

長期間の避難所生活はかなり苦痛を伴います。お子様についても色々ストレスが溜まっていくことになるでしょう。そんな時、スマートフォンでゲームアプリを使用して遊ぶこともできますが、電波の状況など、どうなるかわかりません。家族や友達とも数人で一緒に遊ぶことができるトランプなどがあれば、避難所生活の辛さも少しは軽減されるかもしれません。



これらのグッズについてはすべて100円ショップで安価に購入することができるものです。非常持ち出し袋に入れておくなど、事前に準備してみてもいいかもしれません。

住商ビルマネージメント株式会社 (中央区)

住商ビルマネージメント株式会社は「365日の当たり前を、すぐそばに。」をスローガンにオフィスビル等の総合的な管理・運営やそれにかかわるコンサルティング業務などを全国展開するなか、同大阪支社は、中央区を中心に多くのオフィスビルや施設を管理されています。

住商ビルマネージメント株式会社は「365日の当たり前を、すぐそばに。」をスローガンに、掲載されている教養型消防防災訓練を活用した自衛消防訓練の指導を行うなど、積極的に活動されています。また、中央自衛消防協議会が実施するARゴーグルを使用した防災訓練も意欲的に取り入れられ、避難管理意識や防災意識の高揚に努められています。



自衛消防隊紹介

自衛消防隊長
野中 啓介

住友ビルを利用される皆様の安全を守るため、防火防災意識の向上に日々取り組んでおります。これからも積極的に訓練を実施し、防火防災体制のさらなる強化に努めて参ります。



女性防火クラブだより

平野区

平野区は、大阪市内で人口第1位、区内面積第3位で、高齢化率も高い地域です。平野区女性防火クラブは、20の地域振興会の女性部長が委員長となり、防火・防災の様々な取り組みを行っています。近年は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、思うように活動ができませんでしたが、本年度は、女性防火クラブ員と消防職員との合同防火・防災診断を年間を通じて実施し、その際に、住宅用火災警報器について、「定期的な点検」と「10年を目安に交換」をすすめています。また、住宅用火災警報器の不適切業



者への対応にも、消防署と連携していち早く取り組む事ができました。令和5年1月には、関西国際空港の空港消防においての防災研修も行いました。「自分たちのまちは自分たちでまもる」の合言葉を胸に、「安心で安全な街」の実現に向け、これからも取り組んでまいります。



救急安心センターおおさか だより

地名のミスはチメイ的!?

異動シーズンの4月。新しい勤務地に配属され、土地勘をつかむのに苦労している方も多いのではないのでしょうか。救急安心センターおおさかでは電話を受けるたびに利用者から地名を聞き取るのですが、これも大阪に不慣れだと意外に難しい…なにせ電話は府下全域からかかってくるし、旅行者など土地に詳しくない方からの電話も多く、ろれつの回らない方からの電話だってあるのです。今回はそんな救急安心センターおおさかで勤務する職員がふだん気を付けている、地名の聞き取りに関する注意点をいくつかご紹介します。

☆特徴のある名前でも一カ所だけは限らない

「我孫子（あびこ）と言っているから住吉区か…」と思っていたら泉大津市だったなど、特徴のある地名でも複数あることがあるので要注意。東雲（しのめ）のように大阪市、堺市、泉大津市と同じ地名が三カ所にあることもあります。

☆上や北など、頭につく部分を省略して申告されることがある

「高槻市のよすみちょうって言うているように聞こえるけど、よから始まる高槻市の町名は淀の原町しか見当たらない…」なんて時は、町名の頭についている方角などを省略して申告されていることが多いです。この場合は「東五百住町（ひがしよすみちょう）」が正解でした。

☆駅がその名前のある場所にあるとは限らない

「天満駅と言っているから大阪市北区天満かな…」と思っていたら町名の天満と天満駅は全然違う場所だった、なんてこともあります。駅名≠地名なのでのみは禁物。所在地を聞いて地名でなく施設名を言われるのは駅、公園、病院、ホテル、ショッピングモールなどからの電話に多いです。

☆読めない地名は聞き取りも難しい

いわゆる難読と言われるような地名は知っていなければ音を聞いてもピンときません。アオ、イズリハ、エビタニ、オチカタ、オワイ、サイノモト、シトミヤ、ツツヤマ、トガ、ハウジ、メグリ等々…それぞれ漢字だと粟生、出灰、毛人谷、彼方、大饗、道祖本、部屋、甘山、榎、傍示、三栗です。

消防の仕事には地名がつきもの。ミスのないようにしたいものですね。

今月の

推しの一枚



令和5年春の火災予防運動に伴う合同訓練が3月1日(水)18時より大阪城天守閣前で行われました。

震災対策

一丁目一番地

近い将来、発生が予想される、南海トラフ大地震や上町断層帯地震。令和5年度消防局運営方針に掲げる「大規模災害への対応力の強化」は、まさに「消防局一丁目一番地」。
このコーナーでは、市民の皆さまと一丸となって取り組む、各署の震災対策についてご紹介いたします。

震災実務担当者



消防司令補 宮野 博幸
消防司令 大倉 崇
消防司令 辻 清英

住之江消防署



住之江区は人口約11万7千人、大阪市の南西に位置し、面積約 20.68 km²と大阪市内で一番の広さを有している。区の西側は多くの工場や物流拠点があり、ポータタウンや市営住宅など集合住宅も多くある。この南港地区、平林地区は埋立地であり、地震時は地盤沈下、液状化被害が想定される。東側は木造住宅の密集地にアーケード商店街があり火災が一度発生すれば大規模火災となる恐れがある地区である。

住之江消防署 震災対策解説

住之江消防署では住之江大隊本部震災活動マニュアル(以下「活動マニュアル」)を本編、資料編、警防作戦図編と3編に分け、ベテラン職員から新任職員まで震災対策を深く理解できるように、内容を分かりやすく構成しています。

活動マニュアル本編は消防局震災対策消防計画に沿った内容で、住之江消防署独自となる部分は簡記し、資料編に詳細な要領を記載しています。警防作戦図編は地図を活用する事により詳細な内容が一目で判断出来るように考え作成しています。

本編は「海溝型地震マニュアル」と「直下型地震マニュアル」に分けて作成し、海溝型は津波による被害の軽減を主眼とし迅速避難を促す避難広報、各活動隊を守るための情報伝達を徹底することとしています。車両退避では津波が引いた後の活動を考えた退避場所を考案し、ポンプ機能を有した非常用車両を浸水想定地域外へ退避させる等の対策を考えています。

直下型は倒壊家屋が多数発生し、火災も大規模火災に発展する可能性が高い密集地域を抱えている事を認識し、DB車載の大量送水システムを活用する為の地区別の部署位置の選定図や大規模火災に発展したときの延焼阻止線の設定等も記載しています。1台でも多くのポンプ隊を運用出来るよう参集人員でPI車に可搬式ポンプを積載し活用する事も考えています。

各小隊に海溝型・直下型それぞれの震災初動措置のチェック表を備えています。

大隊本部のレイアウトは情報及び覚知した事案処理の流れを考え配置されています。ホワイトボードは必要最低限な情報の記載ですが、所轄大隊本部運用へ移行しても直ちに機能する情報は押さえられています。

所轄大隊本部運用人員数は平日昼間帯と休日・夜間帯とは全く違うため人員不足の時には全ては補う事は出来ない事を認識し、切り捨てる事項と押さえるべき事項の判断が重要であると考えています。

P・活動マニュアルの理解 D・総合震災訓練
大隊検討会実施 A・活動マニュアルの更新 とPDC Aサイクルを繰り返す事で問題点の改善がされ、洗練された活動マニュアルが出来上がってきました。また新しい資器材の配備や職員発案による資器材の活用方法等を採用した場合の要領を追記するなどして、「誰もが使える活動マニュアル」を目指し作成しています。次に紹介するのは近年追加された資料編の各要領です。

震災総合訓練図上訓練



南海トラフ巨大地震が発生した場合の津波による浸水想定地図

震災マニュアル 紹介

震災時における無人航空機 (ドローン) 運用

住之江特別救助隊には無人航空機(以下「ドローン」)が配備されており地震等の災害時高所見張りに加えてドローンでの情報収集も実施しています。

主に火災(煙気)発生の有無、津波襲来状況及び浸水状況、主要道路や交差点、橋梁の状況(破壊状況、交通渋滞等)等の情報を収集しており、ドローンの映像はコントローラーの操作モニターで確認するとともに、HDMIケーブルによりコントローラーから液晶モニター(事務所又は講堂のモニターを使用)に映像を伝送し住之江所轄大隊本部において一目で情報を確認できるようにしています。必要に応じてWEB会議を活用し警防本部等に映像を提供します。



ドローン操作訓練

ドローン映像

PI車両での可搬式ポンプ小隊の運用

地震等の災害時、警防本部運用下において住之江署の消防車両が別件災害対応中または、他署管内での活動により、住之江管内火災発生時に対応できない若しくは他署車両指令により災害現場への到着が大幅に遅延する事象が想像できることから、住之江本署に配備されている梯子車(シ7)装備品である可搬式ポンプ一式及びホース並びに媒介金具等をPI車両に積載することにより、毎日勤務者及び

参集者等で機動力のある可搬式ポンプ小隊として編成し、住之江所轄大隊本部の戦力アップを図り、迅速に住之江管内の災害に対応することを目的としています。

車両退避

住之江管内は南は大和川、北は木津川また、西は大阪湾に接しており、もともと津波の影響を受ける南海トラフ巨大地震の想定浸水面積は約11.74km²と区の半分強が浸水すると想定されています。住之江消防署各庁舎の最大浸水想定は住之江消防署本署で47cm、平林出張所107cm、加賀屋出張所147cm、南港出張所110cmとされています。各出張所に非常用車両が配備され、消防艇ゆめしまや大型車両、特殊車両も配備されている住之江消防署本署・各出張所にとって車両退避は大きな課題となっています。

海溝型地震時の指定退避場所を管内の浸水想定が無い柴谷2丁目85番(もと柴谷塵芥処分地)及び南港中央公園に指定しています。しかし、指定退避場所周辺が浸水想定であるため津波の引いた後も津波により運ばれた倒壊家屋等の瓦礫や車両、様々な物が道路に散乱し、直ぐに退避した車両を使えない状態も勘案する必要があります。人的余裕のある場合は一次参集署である住吉消防署を退避場所としポンプ機能を有する非常用車両を退避させるよう考慮しています。

住吉消防署への取り決め事項

退避想定	大津波警報または津波警報(地域の震度5弱以上)発表時
退避時間	日勤時間帯、土日祝の勤務交代前後等(職員が多い時間帯)
退避車両	非常用車両のうちST車等1〜3台程度 (なお、状況等により住吉消防署へ退避しない場合もある)
搬送職員	住之江消防署の日勤職員又は当務以外の警防担当職員
退避時期	住吉消防署に確認後、準備が整った車両からできるだけ早期に退避(早い段階でないと思滞で動けなくなる可能性大)



今後について

阪神淡路大震災・東日本大震災と直下型、海溝型2種類の地震を経験し、様々な課題が明らかになりました。これらの課題を解決できるように、活動マニュアルは改善を繰り返しています。それでもなお、直下型(上町断層帯地震)の被害想定は住之江区で建物全半壊約11,000棟、死者数は265人、大阪市内の炎上出火予測は震災1時間後に162件と消防力の劣勢は明らかです。海溝型(南海トラフ巨大地震)の被害想定は津波の人的被害(死者数)だけを見ても早期避難率低(※1)の時は住之江区約5,000人とされています。いずれも公助だけでは手を尽くすことができません。共助、自助の強化はマニュアルに示されているとおり我々消防の重要な任務でもあります。住之江区は地域防災リーダーや女性防火クラブ、各事業所の防火防災の意識は高く、訓練や講習会が熱心に行われています。しかしひと昔前のような隣近所の関係性は希薄になってきたとも言われ、若年者の参加者減少等も見受けられ、共助の部分が脆弱であります。各組織人員の増強や、若返りを図り、有事の際に活動が可能な組織を作るよう考えなければなりません。

また海溝型の被害想定でも迅速避難化(※2)が実現すれば住之江区の死者は0人と試算されます。区民全員が迅速避難化の意識を高め実行することで人的被害を最大限減出されると考えます。この自助の強化は普段我々が区民に接する際に広報し、意識改革をしてもらう事が重要であると考えます。難題ではありますが、公助、共助、自助の改善強化を署員一丸で取り組み前進していきます。

※1 早期避難率は震災10分後で20%、発表20分で50%が避難を行い、津波到着後は30%が切迫避難を行うあるいは避難しない。
※2 迅速避難化は震災10分後で100%が避難を行う。



雨天の中行われた女性防火クラブ技術発表会



令和5年度防火管理等講習日程（4月～9月）



WEB申込（大阪市行政オンラインシステム）でお申込できます。
（インターネット環境が無い方などWEB申込ができない場合や、ご不明な点につきましては、下記担当までお問い合わせください。）

大阪市立阿倍野防災センター開催分

4月	甲種 （新規）	第1回 4日（火）、5日（水）
		第2回 15日（土）、16日（日）
		第4回 22日（土）、23日（日）
		第5回 25日（火）、26日（水）
		第1回 6日（木）、7日（金）
防火・防災 （新規）	第2回 13日（木）、14日（金）	
	第3回 20日（木）、21日（金）	
	第4回 29日（土）、30日（日）	
	第6回 6日（土）、7日（日）	
5月	甲種 （新規）	第7回 11日（木）、12日（金）
		第8回 20日（土）、21日（日）
		第9回 25日（木）、26日（金）
		第5回 8日（月）、9日（火）
	防火・防災 （新規）	第6回 13日（土）、14日（日）
第7回 18日（木）、19日（金）		
第8回 23日（火）、24日（水）		
6月		甲種 （新規）
	第11回 10日（土）、11日（日）	
	第12回 12日（月）、13日（火）	
	第13回 19日（月）、20日（火）	
	防火・防災 （新規）	第9回 1日（木）、2日（金）
第11回 8日（木）、9日（金）		
第12回 17日（土）、18日（日）		
第13回 28日（水）、29日（木）		
7月	甲種 （新規）	第16回 8日（土）、9日（日）
		第17回 13日（木）、14日（金）
		第18回 22日（土）、23日（日）
		第19回 26日（水）、27日（木）
	防火・防災 （新規）	第14回 10日（月）、11日（火）
第15回 19日（水）、20日（木）		
第16回 24日（月）、25日（火）		
8月	甲種 （新規）	第21回 12日（土）、13日（日）
		第22回 17日（木）、18日（金）
		第23回 21日（月）、22日（火）
		第24回 26日（土）、27日（日）
	防火・防災 （新規）	第19回 19日（土）、20日（日）
第20回 24日（木）、25日（金）		
9月	甲種 （新規）	第21回 28日（月）、29日（火）
		第26回 4日（月）、5日（火）
		第27回 14日（木）、15日（金）
		第28回 20日（水）、21日（木）
		第29回 23日（土）、24日（日）
	第30回 30日（土）、10月1日（日）	
	防火・防災 （新規）	第22回 2日（土）、3日（日）
		第23回 6日（水）、7日（木）
		第25回 28日（木）、29日（金）

Osaka Metro 九条ビル開催分

4月	甲種（新規）	第3回 17日（月）、18日（火）
	防災（新規）	第1回 11日（火）
	甲種（再講習）	第1回 10日（月）
	防火・防災（再講習）	第1回 27日（木）
5月	防災（新規）	第2回 30日（火）
	防火・防災（再講習）	第2回 16日（火）
6月	乙種	第1回 16日（金）
	防火・防災（新規）	第10回 6日（火）、7日（水）
	防災（新規）	第3回 27日（火）
	甲種（再講習）	第3回 15日（木）
	防火・防災（再講習）	第4回 23日（金）
7月		第5回 30日（金）
	甲種（新規）	第15回 3日（月）、4日（火）
	防災（新規）	第4回 31日（月）
	甲種（再講習）	第4回 12日（水）
8月	防火・防災（再講習）	第6回 21日（金）
	甲種（新規）	第25回 31日（木）、9月1日（金）
	防火・防災（新規）	第18回 3日（木）、4日（金）
	甲種（再講習）	第5回 7日（月）
9月	防火・防災（再講習）	第7回 8日（火）
	防火・防災（新規）	第24回 11日（月）、12日（火）
	防火・防災（再講習）	第9回 19日（火）

大阪市消防局生野分室（生野図書館）開催分

5月	甲種（再講習）	第2回 28日（日）
	防火・防災（再講習）	第3回 28日（日）
6月	甲種（新規）	第14回 24日（土）、25日（日）
7月	防火・防災（新規）	第17回 29日（土）、30日（日）
8月	甲種（新規）	第20回 5日（土）、6日（日）
9月	甲種（再講習）	第6回 10日（日）
	防火・防災（再講習）	第8回 10日（日）

大阪市消防局ホームページ
防火・防災管理等の講習のご案内
<https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/page/0000522765.html>



大阪市行政オンラインシステム
<https://lgpos.task-asp.net/cu/271004/ea/residents/portal/home>



<お問い合わせ先>
大阪市消防局予防部予防課（自主防災管理）
電話：06-4393-6360



防火管理等講習会場



～大阪市立阿倍野防災センター～

【住 所】 大阪市阿倍野区阿倍野筋3-13-23 3階

【講習時間】

- ・甲 種 (新 規) : 両日 10時00分～16時00分
- ・防火防災 (新 規) : 両日 10時00分～17時00分



～Osaka Metro 九条ビル (旧名称：九条MTビル)～

【住 所】 大阪市西区九条南2-34-3 7階

【講習時間】

- ・甲 種 (新 規) : 両日 10時00分～16時00分
- ・防火防災 (新 規) : 両日 10時00分～17時00分
- ・防 災 (新 規) : 10時00分～15時30分
- ・乙 種 : 10時00分～16時00分
- ・甲 種 (再講習) : 14時00分～16時00分
- ・防火防災 (再講習) : 14時00分～17時00分



～大阪市消防局生野分室 (生野図書館)～

【住 所】 大阪市生野区勝山南4-7-11 1階

【講習時間】

- ・甲 種 (新 規) : 両日 10時00分～16時00分
- ・防火防災 (新 規) : 両日 10時00分～17時00分
- ・甲 種 (再講習) : 10時00分～12時00分
- ・防火防災 (再講習) : 14時00分～17時00分



現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中から、救命士だけではなく災害現場で活動する全ての隊員が知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。少し難しいと感じても大丈夫。ヒントを読むうちに答えにたどり着けますよ！では、現場での対応をイメージしつつ、早速解いてみましょう！

第44回（令和3年3月）A問題

右上肢全体と胸部前面とのⅡ度熱傷の場合、9の法則で熱傷面積は約何%になるか。1つ選べ。

1. 9% 2. 18% 3. 27% 4. 36% 5. 45%

ヒントレベル

用語の説明

《9の法則》

●Ⅱ度熱傷

熱傷深度の分類で、Ⅰ度は表皮のみ（発赤）。

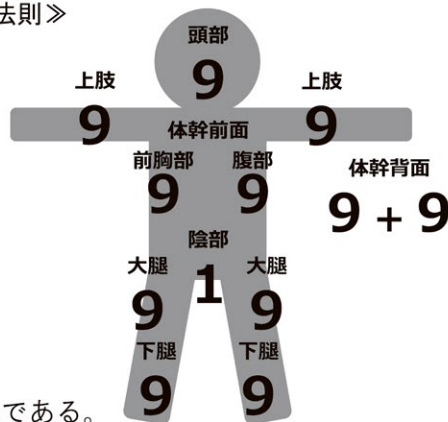
Ⅱ度は真皮まで（水疱形成）。

Ⅲ度は皮膚全層（皮膚の壊死・白色で固い皮膚）。

●9の法則

簡便な熱傷面積の推定法で、成人に適している。

なお、Ⅰ度熱傷は熱傷面積に含まない。



解答・解説

解答 2. 18% 右上肢全体で9%、胸部前面で9%、合計18%である。

第45回（令和4年3月）A問題

広範囲熱傷傷病者への対応として適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 輸液の指示要請 2. 皮膚水疱の温存 3. 高濃度酸素の投与
4. 救急車内温度の上昇 5. 冷却パックによる患部冷却

ヒントレベル

用語の説明

●広範囲熱傷

熱傷面積が10%以上の状態。

ヒントレベル

ここもポイント

●熱傷創部は皮膚機能を失うため、創部からの水分蒸発が増加する。するとどうなる？

解答・解説

解答 5. 冷却パックによる患部冷却 が適切でない。

熱傷の傷病者は、創部からの水分蒸発により気化熱が奪われて体温低下を生じやすい。熱傷面積が10%以上の場合は、冷却によって低体温症の危険があることから冷却しない（10%未満の場合は10～15分程度冷却してよい）。搬送時は毛布などで全身を保温し、車内温度を上げるなど最大限考慮する。中等症・重症の熱傷では循環血液量減少性ショックの予防・治療のために大量輸液が必要※注意。また、基本的に高濃度酸素投与を実施する。

※注意 大阪府大阪市地域MC協議会のプロトコルでは、熱傷傷病者への輸液は行わない。

（参考・引用 株式会社へるす出版「第44回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」

「第45回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」



昇任試験問題研究所

Vol.32



ここは、大阪市内某所にある研究施設。日々、大阪市消防局の昇任試験問題の研究が行われている。主席研究員「九条みなみ」は、今日も後輩研究員たちの指導に余念がないのだった…。

第32話 ～押さえとかんでいいんかい？～

みなみ：さあ、新年度よ！「今年度から初めて昇任試験を受験する」なんて人も「今年こそは…」っていう人も、まずは机に向かう習慣づくりから始めましょう。毎日の積み重ねが一番大事！コツコツ努力すれば必ず実を結ぶわ♥昨年は「予防」と「警防」ばかりで「総務」の問題研究がおろそかになっちゃったわね。今回は「消防組織法」よ。それじゃあ、始めるわよ!!

第1問

消防組織法第17条に規定する「消防職員委員会」に関する記述について、次の(①)～(⑩)にあてはまる適切な語句を解答欄に記入してください。(10点)

第17条 次に掲げる事項に関して消防職員から提出された意見を(①)させ、その結果に基づき消防長に対して(②)を述べさせ、もって消防事務の(③)に資するため、消防本部に消防職員委員会を置く。

- 1 消防職員の(④)、勤務時間その他の(⑤)及び(⑥)に関すること。
- 2 消防職員の職務遂行上必要な(⑦)及び(⑧)に関すること。
- 3 消防の用に供する設備、(⑨)その他の(⑩)に関すること。

⑩	設備	①	審議
⑨	器具	②	意見
⑧	器具	③	意見
⑦	器具	④	意見
⑥	器具	⑤	意見
⑤	器具	⑥	意見
④	器具	⑦	意見
③	器具	⑧	意見
②	器具	⑨	意見
①	器具	⑩	意見

【解答例】(①)意見、(②)述べ、(③)資、(④)勤務時間、(⑤)その他の、(⑥)及び、(⑦)必要な、(⑧)及び、(⑨)設備、(⑩)その他の

みなみ：どう？「消防職員委員会」に関する問題は毎年出題されているのよ。絶対に丸暗記しておくこと！記述式で次のように出題されることもあるわ。

第2問

消防組織法第17条に規定する「消防職員委員会」に関する記述について、消防職員委員会の審議事項を3つ列記してください。(10点)

消防職員委員会の審議事項を3つ列記してください。(10点)

【解答例】(1)消防職員の勤務時間その他の勤務条件及び厚生福利に関する事項。(第17条第1号)
(2)消防職員の職務遂行上必要な装備品及び装備品に関する事項。(第17条第2号)
(3)消防の用に供する設備、器具その他の施設に関する事項。(第17条第3号)

消防職員委員会は、消防組織法第17条に基づく制度です。
皆さんの意見で、働きやすい職場をつくっていきましょう。



委員会制度の運営をより一層円滑にするために、消防職員委員会の組織及び運営の基準が改正されたのも、まだまだ最近のことよね。「職員が意見を提出しやすい環境づくり」や「委員会の公正性・透明性の確保」に関することが追記されたり、意見取りまとめ者を経由して意見を提出する場合は、意見提出者の希望に応じ、匿名での意見提出が可能になったわ♥
それじゃあ今回はここまでよ、お疲れ様♥

アニマル環状線

～我が家の癒しをおすそ分け～

我が家の家族を紹介します。イングリッシュモルモットの「キュー」とテディモルモットの「モー」です。

2匹が我が家の一員となったのは3年前。動物と生活してみたいと娘にせがまれ、ではまず触れてみようと思ったとある動物カフェで出会いました。

当初はチンチラという種の動物を探していた娘も、彼らののんびりとした雰囲気にも一目ぼれ、チンチラさんの10分の1以下というお財布への優しさも後押しし、満場一致で我が家の一員となりました。

モルモットという種は、性格の違いもあるようですが、基本的に臆病な動物で、身をひそめる場所を好み、最後まで人に慣れない子もいるよ



キュー



モー



うです。幸い2匹は触れ合いにも慣れてくれ、膝の上から自分から乗っかってくれることもあります。

トイレトレーニングも受け付けられないくらいの知能で、食べている時間以外は基本的にじっとしている退屈にも見えてしまう動物なのかもしれませんが、そんな彼らの一所懸命な生き様に家族で毎日元気をもらっています。

規制課 坂根 彰典



Facebook



Twitter



Instagram



YouTube



SNSやっています

編集後記

表紙のウラ側

今月号の表紙は、令和5年2月24日(金)水上消防署で実施された消防艇遠距離大量送水検証訓練で撮影しました。

東日本大震災から12年、コロナ禍やウクライナ侵攻がトップニュースであったメディアも、本年はこぞ特集を組んだようである。本誌もまた「震災対策」を特集した。

震災後、宮城県名取市閘上(ゆりあげ)の中学校で行われた追悼式に参加した。あの日鳴らなかった避難サイレンに言及した遺族の涙は、今でも鮮明に覚えている。怠らず備えることは最低限、絶対に必要だ。ただ、今回の取材を通し、対策は進化しなければならぬのだと知った。課題も手法も時と共に変化する。絶えずPDCAサイクルを回していかなば古くなる。

震災の年の3月までに生まれた子供たちはこの春、中学生になった。去年より、先月より、昨日より。震災対策の進化に取り組む消防局の活動を、広く知ってほしいと思う。

(K)

大阪消防

令和5年4月号 第74巻第4号 通巻第877号

発行	大阪消防清風会	編集	大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部
企画・監修	大阪市消防局		〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54
年間購読料	年間5,280円 (消費税・送本手数料含む)		TEL 06-4393-6036
			FAX 06-4393-5120
制作・販売	株式会社サイネックス		Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

Congratulations on your wedding!



2023年4月から消防ウェルカム
スペースセットのレンタル開始!



消防職員の皆様の宴がより心に残り、ファンタスティックでワンダフルとなりますよう
当協会はとことん応援します

消防礼服などの婚礼用レンタル用品のご紹介



消防礼服で気持ちを込めて



タキシード(白) 制服(男女別可) 消防活動服 救急隊服装

ウェルカムスペースに消防色を!「消防」セットをご提供



消防礼服

黒色／紺色／白色の3種類をご用意

消防ウェルカムスペースセット

可愛い消防服着せ替えウェルカムベア等
消防らしい演出小物多数取り揃え

※写真はイメージですので、詳しいレンタル内容や料金は、当協会へお電話等でお問い合わせください。

婚礼当日の演出効果抜群のアイテムをご用意
盛り上がることまちがいない!



《お問い合わせ先》
(一財) 大阪消防振興協会
大阪市西区江戸堀1-24-18
☎ 06-6459-1456
HP: <https://www.ossk.or.jp/>